

記入例

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書

(宛先) 野田市農業委員会会長

令和7年12月17日

①共有名義の場合は持分を記入

(例) 譲受人 千葉 一郎

譲渡人 野田 太郎 持分2分の1

野田 花子 持分2分の1

②法人の場合は「代表取締役〇〇」まで記入

譲受人氏名 千葉 一郎

押印不要

譲渡人氏名 野田 太郎

下記のとおり転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定、移転したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。

野田市外の場合は都道府県から記入

1 当事者の氏名 住所等	当事者の別	氏名		住所		電話番号	
	譲受人	千葉 一郎		千葉県流山市平和台1丁目1番地1		04-●●●-●●●	
	譲渡人	野田 太郎		野田市鶴奉7番地の1		04-●●●-●●●	
2 土地の所在等	土地の所在	地番	地目	面積	土地所有者		耕作者
			登記簿	現況	氏名	住所	氏名
	瀬戸字上ノ台	1番2	畑	畑	331	野田太郎	野田市鶴奉7番地の1
	(仮換地	〇〇街区〇号			地積 142㎡		
	計	331	田	㎡	畑	331	㎡
3 権利を設定、 移転しようとする契約の 内容	権利の種類	権利の設定 移転の別	権利の設定 移転の時期	権利の 存続期間	その他		
	所有権、賃借権、 使用貸借権 等	移転、設定	受理通知後	永久 〇年 (契約期間)	売買、贈与 等		
4	転用の目的	(例) 住宅用地、駐車場、資材置場 等					
	転用の時期	工事着工時期	令和 年 月 日 受理通知後				
			令和 7年 12月 31日				
5 転用することによって生ずる付近の農地、 作物等の被害の防除施設の概要	(被害のない場合) 被害ありません。						
	(防除施設を作る場合) コンクリートによる土留 (高さ〇m)						

所有権は“移転”
賃借権・使用貸借権は“設定”と記入

区画整理区域内で仮換地が指定されている場合は、街区番号・符号・地積を記入

すでに現況が建築済み等で変わっている場合は、工事着工時期欄に●●年●月●日から建築済みと記入

(住宅用地の場合) 専用住宅〇棟、共同住宅〇棟

(記載要領)

- 当事者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
- 譲渡人が2人以上である場合には、届出書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、届出書の1及び2の欄には、「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、次の別紙1及び別紙2のとおりとします。
- 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。